



SEMINAR

中村 吉明ゼミナール

中村ゼミナールは、今年で2年目になるまでできたばかりのゼミナールです。企業の経営戦略やイノベーション戦略について研究しています。最後にはそれぞれがプレゼンをし、ディスカッションを通して意見の交換、知識の共有をします。このゼミナールの魅力は、自分が興味を持つ企業について理解を深めるだけでなく、自分の研究外の企業についても学ぶことができ、視野を広げられる点です。また、昨年は、他大学との共同ゼミを行うなど、ゼミ生同士が刺激を与え合えるような環境も整っています。



3年 佐藤 みのりさん

SEMINAR

山中 尚ゼミナール

私が所属している山中ゼミナールでは、金融と日本経済について学んでいます。2年次に教科書を輪読し基礎的な知識をつけた後、3年次では進級論文、4年次には卒業論文に取り組みます。輪読を通して興味を持ったテーマについて3、4年次でさらに深く掘り下げることで専門性を高めることができます。中間報告をする際にゼミ生や先生からの質問や指摘を受けることで客観的な意見を取り入れようとする柔軟な考え方が身につきました。



3年 木村 亮太さん

SEMINAR

中野 英夫ゼミナール

中野ゼミナールでは財政学について学んでいます。ゼミ内でグループワーク、プレゼンを繰り返しながら、各自でテーマを設定して論文を作りインナー大会をはじめとする他大学との討論会にも参加しています。初めは苦手意識のあった発表も繰り返し経験を積み先生のアドバイスやゼミナールの仲間の協力によって今では確実に自分の力になっていると実感しています。夏にはゼミ合宿もあり、楽しむときは楽しむメリハリのあるいい雰囲気の中、活動しています。



3年 高橋 咲希さん

STUDENT INTERVIEW



的確なアドバイスでプレゼンテーションに自信がついた

奴田原 健悟ゼミナール 3年 畠山 実穂さん

私が所属する奴田原ゼミナールでは、経済学の知識を学んで研究を行うことだけでなく、その内容を効果的に伝えるためにプレゼンテーションにも力を入れています。ゼミでは、発表した内容だけでなく、発表の仕方そのものに対して先生、同期のゼミ生、また先輩のゼミ生からも的確なアドバイスをもらい、より良いプレゼンを目指しています。初めの頃はスライドに発表内容をまとめて、それを読むことだけで精一杯でしたが、現在では「内容を全く知らない人にも分かるように伝える」ということを意識して取り組んでいます。また、学年を超えて仲が良いことも奴田原ゼミナールの特徴です。年に1度ゼミナールの卒業生を招くOBOG会がありますが、そこではさまざまな分野で活躍しているゼミナールの卒業生から直接話を聞くことができます。そのため、自分が就きたい職業に対するイメージをつかむことができ、就職活動に役立てることができます。